



平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月2日

上場会社名 株式会社 沖縄銀行
コード番号 8397 URL <http://www.okinawa-bank.co.jp/>

上場取引所 東 福

代表者 (役職名) 取締役頭取
問合せ先責任者 (役職名) 取締役総合企画本部長
四半期報告書提出予定日 平成25年8月9日

(氏名) 玉城 義昭
(氏名) 山城 正保
特定取引勘定設置の有無 無

TEL 098-867-2141

配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(表示単位未満は切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	12,950	3.5	3,296	49.9	2,058	59.7
25年3月期第1四半期	12,502	△2.8	2,197	△1.7	1,288	△20.2

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 74百万円 (△90.8%) 25年3月期第1四半期 815百万円 (△59.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	100.74	100.49
25年3月期第1四半期	62.51	62.41

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第1四半期	1,944,939	128,345	6.3
25年3月期	1,959,174	128,941	6.3

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 124,202百万円 25年3月期 124,876百万円

(注)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権－期末少数株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	32.50	—	32.50	65.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	32.50	—	32.50	65.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,200	△15.5	2,300	△18.4	112.56
通期	8,900	△18.6	5,000	△16.0	244.67

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期1Q	21,000,000 株	25年3月期	21,000,000 株
26年3月期1Q	562,372 株	25年3月期	571,954 株
26年3月期1Q	20,428,437 株	25年3月期1Q	20,604,461 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○ 添付資料の目次

	頁
1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
(3) 継続企業の前提に関する注記	6
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	6
(5) セグメント情報	6
(6) (参考) 四半期信託財産残高表	6
3. 補足説明	7
(1) 損益の状況【単体】	7
(2) 預金等、貸出金の残高【単体】	8
(3) 金融再生法ベースのカテゴリーによる開示【単体・連結】	9
(4) 有価証券の評価差額【連結】	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

経常収益は、有価証券関係収益及び役員取引等収益の増加などにより、前年同期比4億48百万円増加の129億50百万円となりました。

また、経常費用は、与信費用及び預金利息の減少などにより、前年同期比6億50百万円減少の96億53百万円となりました。

この結果、経常利益は前年同期比10億98百万円増加の32億96百万円、四半期純利益は前年同期比7億69百万円増加の20億58百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

総資産は前年度末比142億円減少の1兆9,449億円、純資産は前年度末比5億円減少の1,283億円となりました。

主要な勘定の残高につきましては、預金は、退職金の獲得及び給与振込等の複合取引推進により個人預金が増加したものの、法人預金及び金融機関預金の減少などにより、銀行・信託勘定合計で前年度末比8億円減少の1兆7,770億円となりました。

貸出金は、生活密着型ローンの営業強化を図った結果、女性向け住宅ローン等の住宅ローンやアパートローンが好調に増加したものの、法人向け貸出が減少したことなどから、銀行・信託勘定合計で前年度末比402億円減少の1兆1,872億円となりました。

有価証券は、国債、地方債等公共債を中心に金融市場動向を睨みながら資金の効率的運用と安定収益の確保に努めた結果、前年度末比80億円減少の5,915億円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成26年3月期の連結業績予想につきましては、平成25年5月13日に公表した数値から変更ありません。

2. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
現金預け金	46,340	35,645
コールローン及び買入手形	35,734	76,592
買入金銭債権	238	244
有価証券	599,542	591,537
貸出金	1,222,230	1,182,280
外国為替	2,766	4,152
リース債権及びリース投資資産	14,795	14,862
その他資産	15,995	16,354
有形固定資産	19,320	19,338
無形固定資産	2,631	2,613
繰延税金資産	1,807	2,826
支払承諾見返	10,047	10,495
貸倒引当金	△12,277	△12,003
資産の部合計	1,959,174	1,944,939
負債の部		
預金	1,701,553	1,703,192
借入金	10,398	11,120
外国為替	85	46
信託勘定借	71,142	68,945
その他負債	28,913	15,295
賞与引当金	691	177
役員賞与引当金	30	5
退職給付引当金	5,641	5,604
役員退職慰労引当金	28	17
信託元本補填引当金	84	78
利息返還損失引当金	83	85
睡眠預金払戻損失引当金	61	61
繰延税金負債	0	0
再評価に係る繰延税金負債	1,468	1,468
支払承諾	10,047	10,495
負債の部合計	1,830,232	1,816,594
純資産の部		
資本金	22,725	22,725
資本剰余金	17,629	17,629
利益剰余金	76,573	77,964
自己株式	△1,993	△1,960
株主資本合計	114,934	116,358
その他有価証券評価差額金	8,788	6,691
繰延ヘッジ損益	—	△0
土地再評価差額金	1,152	1,152
その他の包括利益累計額合計	9,941	7,844
新株予約権	158	127
少数株主持分	3,906	4,014
純資産の部合計	128,941	128,345
負債及び純資産の部合計	1,959,174	1,944,939

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
経常収益	12,502	12,950
資金運用収益	7,768	7,783
(うち貸出金利息)	6,876	6,700
(うち有価証券利息配当金)	854	1,062
信託報酬	88	136
役務取引等収益	1,048	1,174
その他業務収益	3,493	3,000
その他経常収益	102	855
経常費用	10,304	9,653
資金調達費用	911	653
(うち預金利息)	705	493
役務取引等費用	439	472
その他業務費用	2,404	2,837
営業経費	5,357	5,435
その他経常費用	1,192	254
経常利益	2,197	3,296
特別損失	2	0
固定資産処分損	2	0
減損損失	0	—
税金等調整前四半期純利益	2,195	3,295
法人税、住民税及び事業税	882	1,007
法人税等調整額	△57	118
法人税等合計	824	1,125
少数株主損益調整前四半期純利益	1,370	2,170
少数株主利益	82	112
四半期純利益	1,288	2,058

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,370	2,170
その他の包括利益	△555	△2,095
その他有価証券評価差額金	△553	△2,095
繰延ヘッジ損益	△1	△0
土地再評価差額金	△0	—
四半期包括利益	815	74
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	733	△38
少数株主に係る四半期包括利益	81	113

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

報告セグメントごとの経常収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	銀行業	リース業	計				
経常収益							
外部顧客に対する経常収益	9,875	2,428	12,303	764	13,067	△ 117	12,950
セグメント間の内部経常収益	55	30	85	538	624	△ 624	—
計	9,930	2,459	12,389	1,302	13,692	△ 742	12,950
セグメント利益	2,821	142	2,964	337	3,301	△ 5	3,296

(注) 1. 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。

2. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、クレジットカード業、信用保証業等であります。

3. 調整額は、主にセグメント間取引消去であります。

4. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

(6) (参考) 四半期信託財産残高表

(単位:百万円)

資産		
科目	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
貸出金	5,198	4,923
その他債権	3	4
銀行勘定貸	71,142	68,945
合計	76,344	73,873

(単位:百万円)

負債		
科目	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
金銭信託	76,344	73,873
合計	76,344	73,873

3. 補足説明

(1) 損益の状況【単体】

経常収益は、有価証券関係収益及び役員取引等収益の増加などにより、前年同期比5億73百万円増加の99億32百万円となりました。

コア業務純益は経費が増加したものの、資金利益及び役員取引等利益の増加などにより、前年同期比1億87百万円増加の24億63百万円となりました。

経常利益は、コア業務純益及び有価証券関係損益の増加に加え、与信費用が減少したことなどにより、前年同期比10億35百万円増加の28億21百万円となりました。また、四半期純利益は、前年同期比7億29百万円増加の18億89百万円となりました。

(単位：百万円)

科 目	平成26年3月期 第1四半期 (3ヶ月)	対前年同期比	平成25年3月期 第1四半期 (3ヶ月)	平成26年3月期 通期業績予想 (12ヶ月)
経常収益	9,932	573	9,359	35,400
業務粗利益	7,455	△ 271	7,726	
資金利益	6,939	272	6,667	
役員取引等利益	706	191	514	
うち信託勘定不良債権処理額 ①	-	△ 56	56	
その他業務利益	△ 190	△ 735	545	
うち国債等債券関係損益(5勘定戻)	△ 236	△ 734	498	
経費(除く臨時処理分)	5,228	219	5,009	
うち人件費	2,401	14	2,386	
うち物件費	2,305	118	2,187	
コア業務純益	2,463	187	2,275	9,400
一般貸倒引当金繰入額 ②	△ 24	△ 12	△ 11	
業務純益	2,250	△ 478	2,728	9,200
臨時損益	570	1,513	△ 942	
うち株式等関係損益(3勘定戻)	655	1,048	△ 393	
うち不良債権処理額 ③	165	△ 397	563	
うち信託元本補填引当金戻入益 ④	5	△ 37	43	
うち償却債権取立益	22	19	3	
経常利益	2,821	1,035	1,786	7,800
特別損益	△ 0	1	△ 2	
税引前四半期純利益	2,820	1,037	1,783	
法人税、住民税及び事業税	807	103	704	
法人税等調整額	123	204	△ 80	
法人税等合計	931	307	624	
四半期純利益	1,889	729	1,159	4,700
与信費用(①+②+③-④)	135	△ 428	564	

(注) 1. コア業務純益＝業務純益＋一般貸倒引当金繰入額－国債等債券関係損益＋信託勘定不良債権処理額

2. 業 務 純 益＝業務粗利益－経費(除く臨時処理分)－一般貸倒引当金繰入額

(2) 預金等、貸出金の状況【単体】

① 預金等

預金は、退職金、給与振込等の獲得強化や取引先従業員への営業強化により個人預金が順調に増加したほか、SR（ストロングリレーション）活動による取引先への反復訪問継続や資金トレースの強化により法人預金も順調に増加したことから、当第1四半期末残高は、前年同期比485億円増加の1兆7,894億円となりました。

	(単位：億円)			(参考)	(単位：億円)
	①平成25年6月末	②平成24年6月末	増減(①-②)	③平成25年3月末	増減(①-③)
預金	17,894	17,409	485	17,898	△3
うち個人預金	11,244	10,970	273	11,070	174
預金(平残)	17,539	17,178	361	17,065	474

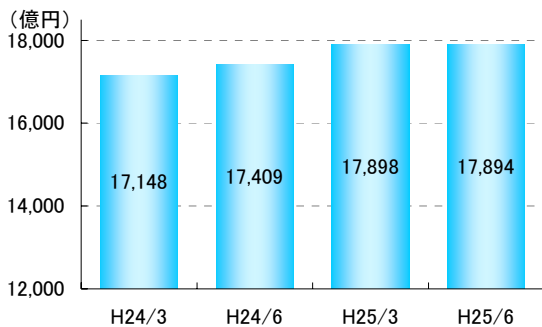
(注) 信託勘定を含んでおります。

〔預金を除く預かり資産残高〕

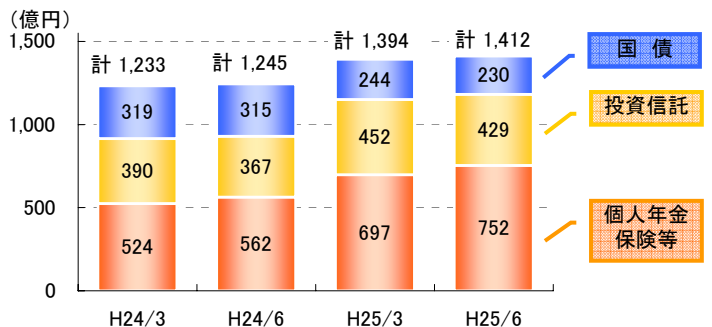
	(単位：億円)			(参考)	(単位：億円)
	①平成25年6月末	②平成24年6月末	増減(①-②)	③平成25年3月末	増減(①-③)
預かり資産	1,412	1,245	166	1,394	18
国債	230	315	△85	244	△14
投資信託	429	367	62	452	△22
個人年金保険等	752	562	190	697	55

〔預かり資産〕お客様の資産運用商品を総称して、「預かり資産」と呼んでいます。

預金(末残)の推移



預かり資産残高の推移



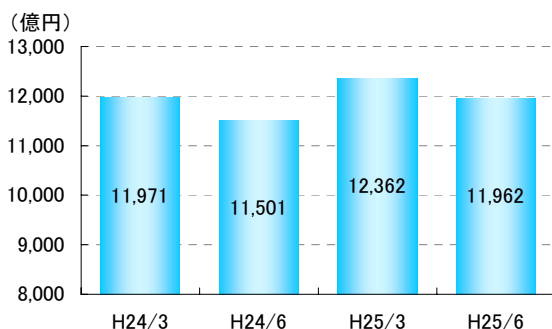
② 貸出金

貸出金は、生活密着型ローンの営業強化を図った結果、女性向け住宅ローン等の住宅ローンやアパートローンが好調に増加したほか、SR（ストロングリレーション）活動により取引先と関係強化に努め、事業性貸出も増加したことから、当第1四半期末残高は、前年同期比461億円増加の1兆1,962億円となりました。

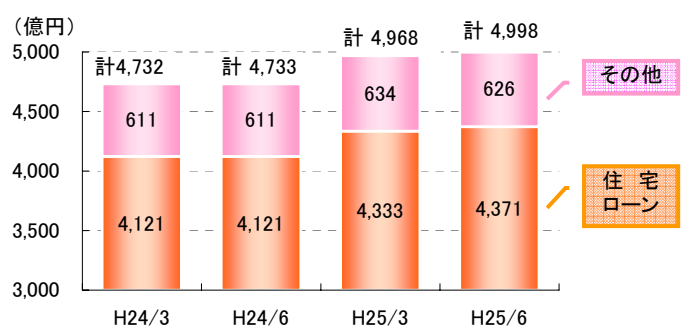
	(単位：億円)			(参考)	(単位：億円)
	①平成25年6月末	②平成24年6月末	増減(①-②)	③平成25年3月末	増減(①-③)
貸出金	11,962	11,501	461	12,362	△399
うち生活密着型ローン	4,998	4,733	264	4,968	30
うち住宅ローン	4,371	4,121	249	4,333	38
貸出金(平残)	11,911	11,470	441	11,547	364

(注) 信託勘定を含んでおります。

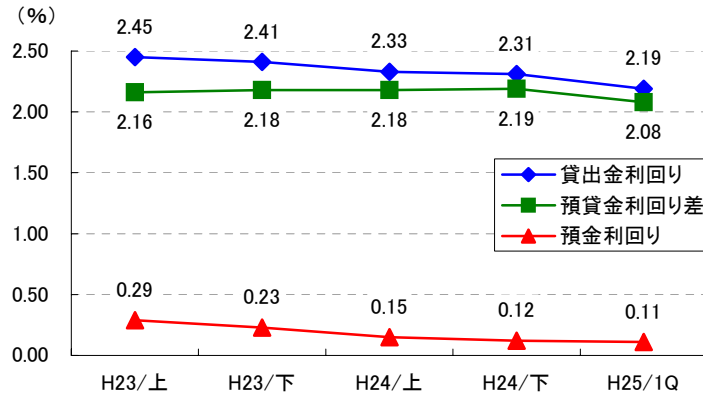
貸出金(末残)の推移



生活密着型ローン(末残)の推移



③利回りの推移



(注1) 「H25/1Q: 第1四半期(4~6月)の会計期間利回り」
 (注2) 信託勘定を含んでおりません。

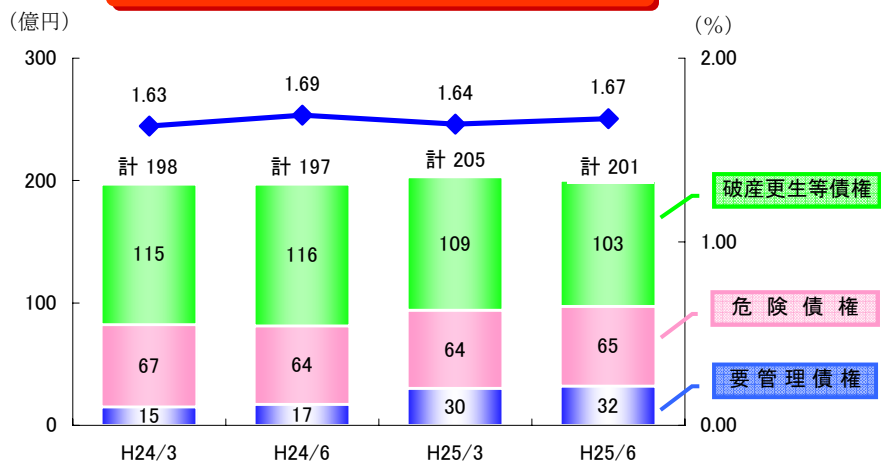
(3)金融再生法ベースのカテゴリーによる開示

開示債権は、破産更生等債権は減少したものの、要管理債権が増加したことから、総額で前年同期比4億円の増加となりましたが、開示債権比率は、貸出金残高の増加により前年同期比0.02ポイント低下しました。(単体)

【単体】	(単位: 億円、%)			【参考】	(単位: 億円、%)	
	①平成25年6月末	②平成24年6月末	増減 (①-②)		③平成25年3月末	増減 (①-③)
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	103	116	△ 12	109	△ 6	
危険債権	65	64	1	64	1	
要管理債権	32	17	15	30	1	
合計	201 (1.67)	197 (1.69)	4 (△ 0.02)	205 (1.64)	△ 3 (0.03)	

(注) 信託勘定を含んでおります。

金融再生法に基づく開示債権額・比率【単体】



【連結】

【連結】	(単位: 億円、%)			【参考】	(単位: 億円、%)	
	①平成25年6月末	②平成24年6月末	増減 (①-②)		③平成25年3月末	増減 (①-③)
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	112	125	△ 13	118	△ 6	
危険債権	66	64	1	64	1	
要管理債権	32	17	15	30	1	
合計	211 (1.76)	207 (1.79)	3 (△ 0.03)	214 (1.72)	△ 3 (0.04)	

(注) 信託勘定を含んでおります。

(4)有価証券の評価差額【連結】

時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券は含めておりません。

(単位：億円)

	①平成25年6月末		②平成24年6月末		増減(①-②)	
	帳簿 価額	含み 損益	帳簿 価額	含み 損益	帳簿 価額	含み 損益
満期保有目的の債券	24	0	63	1	△ 39	△ 0
債券	24	0	53	1	△ 29	△ 0
その他(外国債券)	-	-	10	△ 0	△ 10	0

(参考)

(単位：億円)

	③平成25年3月末		増減(①-③)	
	帳簿 価額	含み 損益	帳簿 価額	含み 損益
	27	0	△ 3	△ 0
	27	0	△ 3	△ 0
	-	-	-	-

(単位：億円)

	①平成25年6月末		②平成24年6月末		増減(①-②)	
	時価	評価 差額	時価	評価 差額	時価	評価 差額
その他有価証券	5,869	99	5,633	58	235	40
株式	172	44	131	△ 11	41	55
債券	5,486	46	5,313	70	173	△ 23
その他	209	9	189	0	20	9
うち外国債券	157	0	134	2	23	△ 1

(参考)

(単位：億円)

	③平成25年3月末		増減(①-③)	
	時価	評価 差額	時価	評価 差額
	5,944	132	△ 75	△ 32
	181	36	△ 9	7
	5,513	73	△ 26	△ 27
	248	22	△ 38	△ 13
	187	3	△ 29	△ 3

(注) 各四半期末の「含み損益」及び「評価差額」は、各四半期末の帳簿価額(償却原価法適用後・減損処理後)と時価との差額を計上しております。

その他有価証券の評価差額【連結】

